

水曜日の放課後の使い方と返却されたプリントはどうなる？

5月20日（水）

1学期の中間テストが終了しました。今後、ほとんどの教科で振り返り（答え合わせ）をするのではないのでしょうか。昔からテストを返してもらった時、定期テストの答案には、次のテストで得点をアップさせるコツが隠されています。

各教科のテスト答案を活用した復習法と勉強の改善法を紹介します。

どんなテストでも間違えるパターンとしては、①「うっかりミス」②「見たことはあるけど、解き方を間違えてしまった」③「そもそもまったくわからなかった」の3つがあります。自分の答案を見直して、どのパターンの間違いが多いかを調べてみましょう。また、「実はわからなかったけど、たまたま正解した」という問題もあるかもしれないので、間違えた問題以外にもチェックすることを忘れずに。うっかりミスは、テスト中に焦ってしまう人に多く見られます。「そもそもまったくわからなかった」という問題が多い人は、足りていない知識を基本から覚え直す必要があります。教科書や授業ノートの見直しから復習を始めましょう。まったくわからない状態では復習もできないので、得意な友だちの力を借りたり、先生に質問したりするのも一つの手です。また、部活動で疲れて自宅で勉強できていなかったり、授業中にウトウトしてしまったりしていませんか？「疲れていたら、早めに寝て、朝勉強する」「休日に多めに勉強する」など、自分の生活サイクルを改善し6月にある期末テストにむけて頑張っていきましょう。1学期の期末テストは6月17日（水）～19日（金）実施予定です。

また水曜日は『よつば学級』（丹波市地域人権教育事業）の取り組みが行われる日です。山南中学校では、人権について考え、主体的に活動する自主組織の伝統が続いています。この山南中学校の伝統を生かし、人権について考える自主的な組織をつくろうと結成されたのが『よつば学級』です。山南中学校のすべての生徒を対象として、人権について考え、学ぶ自主的な組織を作ることとなりました。



この組織が『人権happiness』です。昨年度は、51名が参加してくれます。現地学習や丹波市人権交流集会に参加し人権について学びます。『よつば学級』で自主的に人権について学習し、身近な差別を許さず、考えて行動できる活動に全校で取り組んでいきましょう。そして『よつば学級』のメンバーのみなさんには山南中学校の人権活動のリーダー的な存在になってもらいたいと思います。

